

春の褒章

長年にわたる努力が実を結び



藍綬褒章
細矢正雄さん(中台)

細矢さんは、昭和55年から平成14年3月まで千葉家庭裁判所および千葉地方裁判所の調停委員として地域の司法行政に貢献されるとともに、佐倉調停協会会長や県調停協会連合会副会長なども歴任、昭和58年から現在にいたるまで千葉家裁参与員も務められています。また、昭和57年からは人権擁護委員として市民相談などで活躍されています。



藍綬褒章
平山正吉さん(十余三)

平山さんは、昭和49年から現在まで長年にわたり民生委員児童委員として地域住民の福祉向上に尽力されてきました。また、平成10年から13年11月まで成田市福祉協議会会長として市の福祉発展に努められるとともに、昭和46年から平成7年にかけて市議会議員としても市政発展に貢献、昭和54年から56年には議長として活躍されました。

民生委員児童委員厚生大臣特別表彰

地域の社会福祉に尽くされた7人が受賞

民生委員児童委員として、長年にわたり地域の社会福祉や児童福祉の増進に尽力された次のみなさんが民生委員児童委員厚生大臣特別表彰を受賞されました。受賞者は荒川大次郎さん(橋台)、宍倉一郎さん(並木町)、岩館傳さん(寺台)、高野正次さん(八代)、諸岡安枝さん(本町)、大田垣明さん(三里塚)、安井民夫さん(土屋)の7人です。



受賞者のみなさん。
左から安井さん、岩館さん、宍倉さん、(市長)荒川さん、諸岡さん、大田垣さん。円内は高野さん。



打撃指導を受ける子どもたち



強打のカーギナルス打線

男子ソフトボールの国際親善試合
ニュージールランドチャンピオン
チームと国体優勝チームが
成田で熱戦

日本各地を転戦していた男子ソフトボールのニュージールランドクラブ大会チャンピオンチーム・カーギナルスが、5月6日本市を訪れ、大谷津球場で国体優勝の千葉県選抜チームと親善試合を行いました。カーギナルスの選手たちは、試合の合間に子どもたちを熱心に指導するなど親善面でも好プレー。結果は6対3のスコアでニュージールランドチャンピオンが貴録を示しました。

市内に新滑走路オープン之余韻の残る5月19日、成田新高速鉄道を活かした地域振興策を考えようと、駅づくり、まちづくり実行委員会主催による公開討論会が国際文化会館で開催されました。

この日のパネラーは、地元の小川市長と榛村純一静岡県掛川市長、鉄道の専門家として元私鉄役員の釘持廣隆氏ら3人。特に榛村市長の、市民募金を柱に建設された新幹線掛川駅設置の話には、参加した多くの市民も熱心に耳を傾けていました。



駅づくりの重要性を訴える小川市長

『駅づくり、まちづくりフォーラム・イン・成田』開催 成田新高速鉄道を 活かしたまちづくりを目指して



掛川駅設置の苦勞を話す榛村市長

上海市児童福利院から視察団 オープン間近の 保健福祉館などを見学

連休前の4月26日、上海市が運営する大規模児童養護施設「上海市児童福利院」の職員ら13人が本市を訪れオープン間近の保健福祉館などを見学しました。木造ならではの温かみを漂わせる同館に入った一行は、細かいところまで配慮された備品や内装にしきりに感心。真新しい木の香のする柱や壁に手を触れたり、写真を撮るなど内部を熱心に見て回りました。



木の香漂う館内を見学

梅雨を思わせるような空模様となった5月13日、農業センターが駒井野に建設を進めていた「堆肥土づくり実践館」が完成し、その稼働式が行われました。この施設の目玉は、今まで利用されなかった給食センターなどの残さ物を使った堆肥の製造。将来は、この堆肥を使ったおいしい野菜がみなさんの食卓に届きそうです。

実験施設「堆肥土づくり実践館」オープン 給食センターなどの野菜くずを堆肥に



小川市長らによるくす玉割り



早速運び込まれた野菜くず